

特別委員会審査

認定第2号 一般会計決算審査

認定第3号、第10号

◆財政経営課

問 歳入の商工会館の土地の貸付料は。
答 固定資産税相当額で、12万2026円。

◆地域政策課

問 駅舎改修協議について、JR九州及び関係者とは。
答 N T T・郵便局・九電・駅利用者・蚊口地区役員の方等。

◆農業政策課

問 宮崎ブランド育成の成果については。
答 児湯管内生産者のGAPの取組みを推進し、農産物の食品安全の確保や資材・農薬などの管理体制の向上を図ることができた。

◆町民生活課

問 マイナンバーカードの機能については。
答 健康保険証、タスポカード、運転免許証としても利用可能となるとのこと。

◆建設管理課

問 駅前駐輪・駐車場の運営収入は。また、放置自転車の対応は。
答 昨年度は400万円の収入。放置自転車は一年間保管し所有者が現れない場合は、鉄くずとして処分している。

◆税務課

問 徴収業務の成果は。
答 早期の催告、早期の財産調査を行い、新たな滞納を増やさないことを目指している。

◆上下水道課

問 合併処理浄化槽と下水道とのコストについての比較は。
答 合併処理浄化槽の年間の維持管理費は、約4万7千円で、下水道を同じ程度使用した場合は、2ヶ月で60トンの水道を使った場合と同じ金額となる。

◆教育総務課

問 児童生徒の学力は、他県と比べてどのような状況か。
答 県平均・全国平均を下回っている。

◆社会教育課

問 社会教育施設についての費用対効果はどう考えているのか。
答 維持管理に関する費用等を十分に補填してはならず、利益という観点からは社会教育施設の費用対効果は低い。

◆高鍋町国民健康保険特別会計決算について

問 レセプト点検職員の研修については。
答 国保連合会が年一回主催している研修に必ず参加。

◆高鍋町後期高齢者医療特別会計決算について

問 普通徴収分について、滞納が生じる原因について把握しているのか。
答 収入未済額の状況把握や滞納原因については、財産調査を行い収納に努めている。

◆高鍋町介護保険特別会計決算について

問 在宅介護用品支給事業の内容は。
答 オムツなどの介護用品を要介護4・5の自宅で介護しておられる方へ支給している。

◆高鍋町下水道事業特別会計決算について

問 指定工事店として新規登録があるが、資格についてはどのようなものがあるのか。
答 排水設備工事責任技術者を要すること。及び必要な機材を保有していること。

人事

◆高鍋町監査委員の選任について 三輪見敏氏（新任）



◆教育委員会委員の任命について 高鍋町教育委員 黒木知文氏（再任）

請負変更契約

◆令和4年度茂広毛平付・高岡線道路改良工事請負契約について

目的 令和4年度茂広毛平付・高岡線道路改良工事
場所 高鍋町大字南高鍋字茂広毛平付
契約方法 指名競争入札
契約金額 3億9248万円
相手方 高鍋町大字北高鍋4750番地
名称 株式会社 増田工務店

総括質疑

※議案第48号令和4年度高鍋町一般会計補正予算（第4号）の質疑から抜粋

問 定年引上げ導入支援業務委託が99万円計上されているが、どのようなものか。
答 国家公務員の定年が、令和5年度から令和13年度にかけて、段階的に65歳まで引き上げられることを踏まえて、地方公務員の定年についても国家公務員と同様に、段階的に65歳まで引き上げる必要がある。条例等の改正が多岐にわたることから改正の検討が必要となる例規の整備について支援を受けるもの。

問 デマンド交通システム委託が124万6千円減額されているが、理由は。
答 公募型のプロポーザルを実施した結果、システム保守料等に係る業務手数料が減額となったため。

問 消防費で救命ボートとあるが、どんな時に使うのか。
答 内水氾濫等の災害に対応するため、消防団第5部と第12部に配備を予定。

弁護士料 547万円について

- ◆令和2年（ネ）第151号損害賠償等請求控訴事件 385千円
議会だより用に控訴人が作成した原稿について、議会広報委員会の委員が無断で修正を加えて、議会だよりに掲載したことにより、権利を侵害されたと主張し起こした裁判。
1. 本件上告を棄却する。
2. 本件を上告審として受理しない。
3. 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人の負担とする。
(令和3年12月3日 最高裁判所決定)
- ◆令和3年（行ウ）第1号賃貸借契約締結差止請求事件 4,108千円
(現在、係争中)
- ◆令和4年（行ウ）第1号公金支出金返還等請求事件 539千円
(現在、係争中)
- ◆令和4年（行ウ）第2号損害賠償請求履行請求事件 446千円
(現在、係争中)